IVF-D前SW面談シート

* 本書は、ソーシャルワーカーとの面談に使用する書類です。以下に記入して下さい。

記入日（西暦）　　　　年　　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 夫氏名 | 妻氏名 |
| 夫カナ | 妻カナ |
| 記入日時点の夫年齢 | 記入日時点の妻年齢 |
| 夫診察券番号 | 妻診察券番号 |
| 住所 | |
| 面談予約日：　　　　年　　　　月　　　　日　　　　　時　　　　分　開始 | |
| １．ご夫婦は結婚されて何年たちますか？　［　　　　　］年 | |
| ２．ご夫婦の不妊治療歴は何年ですか？　［　　　　　］年 | |
| ３．ご夫婦は同居ですか？　□はい　□いいえ←その理由を以下にお書きください | |
| ４．夫婦の子育てに該当するものにチェックし、子の数を記入して下さい。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 該当する項目にチェック✓ | 子の数 | 面談 | 提出書類 | | □子どもはいません |  | 60分 | A | | □匿名ドナーの提供精子で授かった子を育てています | 人 | 90分 | A/B/C | | □非匿名ドナーの提供精子で授かった子を育てています | 人 | 90分 | A/B | | □養子縁組をした子を育てています | 人 | 90分 | A/B | | □夫婦の以前の婚姻などによる連れ子を育てています | 人 | 90分 | A/B |   A：本書　B：子育て状況ヒアリングシート  C：匿名提供精子で生まれた子のいる家族における次の子どものためのIVF-Dの説明と同意書 | |

* 面談では、以下の点を質問しますので夫婦で話し合いをしてきてください。

1. 子どもに障がいがあったら、ということについて、どのように考えていますか？
2. 子どもが幼稚園（保育園）に行ったら、そこの先生や父母に対しては、どのように対処しますか？
3. どんな子どもに育てたいですか？



* 本書をword入力する場合は、右のQRコードを使用してください。

入力スペースは自由に調整してください。手書きの場合は読みやすい字

でお書きいただけますようお願いします。

* 期日までにクリニックまでに郵送してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 郵送 | 〒151-0051東京都渋谷区千駄ヶ谷5－8－10はらメディカルクリニックSW面談シート担当者（配達記録が残る方法でお送りください） |

質問１．現時点で、ご夫婦が、「精子提供の医療を受けること」「生まれる子どもは告知しながら育てること」の両方を既に知っている、身近な人は誰ですか。母、父、兄姉、弟妹、叔父、叔母、友人A、友人Bなど、具体的に書いてください。

夫）

妻）

質問２．上記１の人は、ご夫婦が子どもに、告知しながら育てることなどについて、どのように考えていますか。予想や想像ではなく、実際に言われたこと・どのような反応だったかを、それぞれの人について具体的にお書きください。

(例：母親は～～、父親は～～、友人は～～)

夫）

妻）

質問３．子どもが生まれた後、告知しながら子育てすることをサポートしてくれる人は、

上記の２以外にいますか？もしいたら、その人との関係性や、サポートしてくれそうと思う理由を具体的にお書きください。

質問４．子どもの出自を知る権利は、２つの権利が含まれています。以下の設問にそって、それぞれご記入ください。

**1つ目の権利**

子どもが、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を知る権利です。

1. 1つ目の権利を守るためには、ご夫婦からお子さんへの告知（テリング）が必要です。では、具体的にどんな内容を伝える必要があるでしょうか？伝えるべき要素を**箇条書き**でご記入ください。

1. ①で挙げた要素を全て含めて、実際にお子さんに伝える告知（テリング）のセリフを教えてください。ご夫婦それぞれの言葉で記入してください。

（夫からお子さんへの告知のセリフ）

（妻からお子さんへの告知のセリフ）

1. ②のセリフについて、今度はお互いに「子ども役」になって聞いてみましょう。

そのうえで、子ども役としての感想を記入してください。

（妻が子ども役として聞いた「夫のセリフ」への感想や、妻の助言で修正したプロセスがあれば教えてください。）

（妻が子ども役として聞いた「妻のセリフ」への感想や、妻の助言で修正したプロセスがあれば教えてください。）

1. 告知（テリング）は、いつから、どんな場面で「始める」予定ですか？

（いつから、どんな場面で）

1. ④の告知の開始時期について、その時期に決めた理由を、具体的にご記入ください。
2. 以下は、④で記入した告知開始時期が「生後2週間以降」の方への質問です。

※該当しない方は記入不要です。

多くの親御さんは、お子さんが生まれた瞬間から、「大好き」「かわいい」「生まれてきてくれてありがとう」と口にすることが多いと思います。それは、目の前にいる子どもの存在を、心から肯定する気持ちのあらわれです。出自についても、子どもの存在の根幹に関わることだからこそ、同じように“あなたはここにいていい”という肯定の気持ちとして、自然に伝えていくことが大切だと考えています。

ご夫婦が、出自については後から伝えると決めた理由について、教えてください。

**２つ目の権利**

子どもが、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を知る権利です。

1. 妊娠後、夫婦へ開示される「精子提供者の周辺情報」には、ドナーの身長・体重・体の特徴・血液型・趣味・職業・精子を提供する理由・3親等以内の病歴、ドナーの親の人種的背景があります。この情報をもとに、お子さんへ『ドナーがどのような人か』を初めて伝えるのは、「お子さんが何歳何か月のとき」に、「どのように」告知（テリング）しますか？精子提供者の周辺情報を使って、実際に伝える場面を想定し、具体的なセリフをご記入ください。なお、現時点ではドナー情報が不明なため、ダミー情報を仮に設定して記入してください。
2. 告知（テリング）は一度で終わるものではなく、お子さんの成長に合わせて、少しずつ続けていくものです。ご夫婦として、精子提供者の周辺情報について、「いつ・どのように伝えていきたいか」、また、「お子さんが何歳ごろまでにすべて伝えたいと考えているか」、告知の計画を教えてください。なお、子どもの発達には個人差がありますが、本書では定型発達を前提にお書きください。

質問５．一般的に言われる「告知」と、「子どものための安全な告知」とでは、どのような違いがあると考えていますか？また、ご夫婦はどちら告知を目指していますか？その理由についても教えてください。

質問６．思春期はいろんな材料で反抗するものです。「お前は本当の父親じゃないだろ!だから言うことを聞かなくてもいいんだ!」と言ってきたら、どうしますか?

質問７．子どもが18歳になって、提供者に会いたいと言ってきた時、どうしますか?

質問８．お二人は、小さいころ、親にどんな風に育てられましたか?　印象に残っているエピソードをそれぞれ聞かせてください。

夫）

妻）